瞬間消痛

遠絡統合療法の入門編：遠絡統合療法の基本原理と実践デモンストレーション

常用14部位の痛み治療をマスターして明日から活用できる

五十肩、腰痛、坐骨部痛、股関節痛、膝痛、踵痛、他

JMAICMT

遠絡統合療法 入門セミナー

日時 2020年7月12日（日）10:00~15:00

会場 年英堂治療院　静岡県沼津市原290-6（JR原駅より徒歩4分）

募集 理学療法士・柔道整復師・鍼灸師・あん摩マッサージ指圧師
看護師・作業療法士・言語聴覚士　等の医療系国家資格者

講師

日本遠絡統合医学会認定治療師

澁谷 年英

年英堂治療院院長
あん摩マッサージ指圧師

主な内容

遠絡統合療法の基礎知識
デモンストレーション
遠絡統合療法を習得するとできること
常用14部位の痛み治療法　実習

講師からのメッセージ

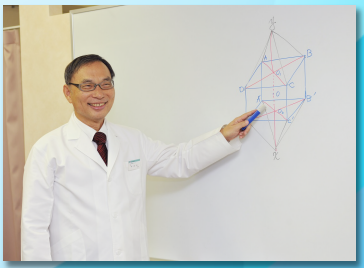
「痛みが瞬時に消える遠絡統合療法ってどんなことをするのだろうか？」「嘘か本当か自分の目で確かめてみよう。」そんな気持ちで、私が初めて入門セミナーを受講したのが、今から12年前のことです。そして、その時教わった「腰痛のポイント」を試す機会がすぐに訪れました。急に腰の痛みで動けなくなった近所の主婦に、指を使って試しました。
「センセ、すごい！すごい！」
私の方がビックリしました。あの痛みはどこへ行ったのでしょうか？
それ以来、遠絡統合療法にすっかりのめり込んで、今の私があります。
今回、入門セミナーの講義をするにあたり、受講生にあの時の私の感動を味わっていただけたら幸いです。

遠絡統合療法とは

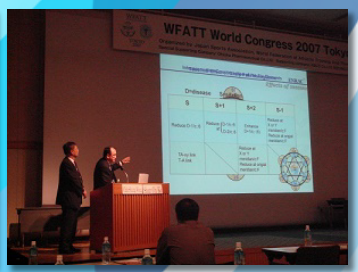
創始者である柯尚志医師が西洋医学と東洋医学のそれぞれの不足部分を修正して新たに構築した独自の治療体系です。

生命活動の源であるライフフロー（生体の流れ）を調整することにより、生体の「ホメオスターシス」に働きかけ、本来もっている治癒力を最大限高めることで心身の機能を回復させていく根本的な治療方法です。

難治性の痛みや原因不明の症状に効果を発揮する日本発の新しい治療法として世界にも発信しています。



創始者　柯尚志医師（Dr.Ko）



WFATT World Congress 2007

連絡先

年英堂治療院（一般社団法人日本遠絡統合医学会 中部ブロック）
Tel 055-968-3155　Mail nen-ei@nen-ei.com　Url https://www.nen-ei.com

一般社団法人 日本遠絡統合医学会 本部事務局
Tel 048-927-5370　Mail koizumienrac@gmail.com　Url https://www.enractogo.com

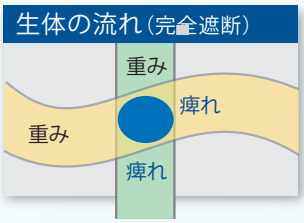
遠絡統合療法の治療法

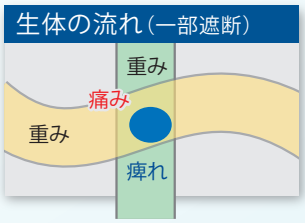
生体の流れと遠絡統合療法

人体には生体としての流れ（血液・リンパ・神経・気など）があり、それぞれが相関関係をもちながらスムーズに循環することによってさまざまな生命活動を維持しています。

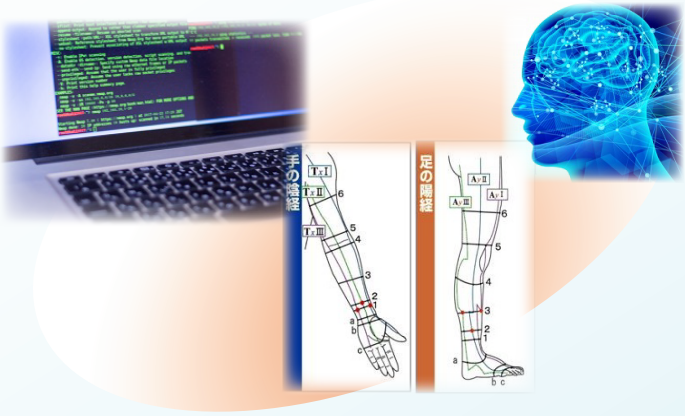
遠絡統合療法は生体の流れの相関関係を使うことにより、生体の流れを障害している原因を取り除く方法です。スムーズな流れが回復すると症状も消失します。

外傷や炎症などの原因によってこの生体の流れが障害されると、その障害の程度によって痛みや痺れなどの症状があらわれます。





手足へのインプットにより中枢から治療する



コンピューターではキーボードへのコマンド入力によって本体に指令を出し、様々な演算をさせることができます。
人体においても末梢からの入力によって中枢を操作することができることを発見し応用したのが遠絡統合療法です。

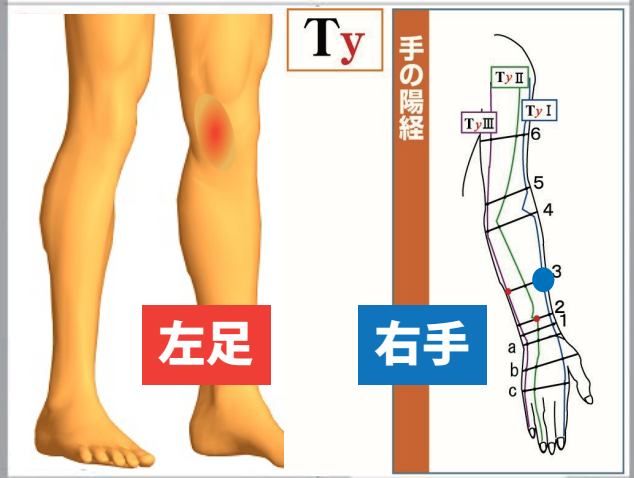
人体におけるキーボードは手足に存在しており、その1つ1つのキーがもつ対応関係や意味が解明されています。つまり、手足のキーを決められたプログラムの通りに押すことによって、中枢を操作することが可能となります。

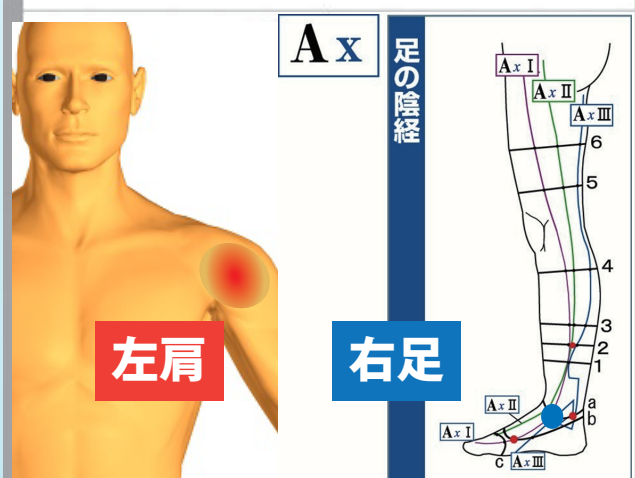
局所の症状のみならず中枢性の症状を含め、一般の医療では治療困難とされるさまざまな問題の解決が可能となっています。

痛みの治療例

① 左膝痛（内側）

疼痛点	治療ポイント
lAxII	rTy I /3:3



② 左肩痛（前側）

疼痛点	治療ポイント
lTx I	rAx II /b:a